

「指名手配中の連続殺人犯見たんや」

父は娘を残して、姿を消した。
懸命にさがす娘が見つけたのは
父になりすました連続殺人犯だった。

人間心理に潜む恐怖と、
親子の純愛を見事に融合させた傑作。
片山慎三の才能には嫉妬しかない。

——内田英治 (映画監督)

終始予測の出来ない展開。
私たちは「さがす」という
タイトルに込められた意味を、
考えずにはいられないだろう。

——竹野内豊 (俳優)

「君は一体誰をさがしてんの？」
という言葉が頭の中をリフレインする。
スリラーでありサスペンスであり
青春映画でもある見ごたえのある映画。

——行定勲 (映画監督)

驚異的なストーリーテリング！
ファーストカットから引き込まれる。
映画史に残る伝説的な
スリラー映画になるだろう。大好きだ。

——ヨン・サンホ (映画監督『新感染 ファイナル・エクスプレス』)

(五十音順/敬称略)

『岬の兄妹』で鮮烈デビューを果たし、世界中の映画祭で脚光を浴びた異才 片山慎三監督。彼が長編2作目として作り上げたのは、圧倒的な熱量と巧みなストーリーテリングで観客の予想を裏切り、没入させ、翻弄する《唯一無二の衝撃作》。主演を務めるのは佐藤二朗。消えた父・原田智役として、彼の苦悩や矛盾を説得力たっぷりに表現。底知れない凄みと可哀しみがせめぎ合う演技はまさに佐藤二朗の真骨頂だ。さらに、伊東蒼、清水尋也、森田望智ら映画界を牽引する気鋭の俳優陣が、人間ならば誰もが抱える多面性や相反する心情を繊細に演じ、作品世界にリアリティと緊張感を与える。

さがし求めた先——。見つけたいものは何だったのか？

テアトル新宿にて上映

03(3352)1846

1.21(金)公開

劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です。
映画関係の情報提供は
www.elgakan.org
0120-550098
*劇場内にて12歳未満の観客はご遠慮ください。